

★松居友講演会&絵本原画展  
「こどものしあわせって、生きる力って何だろう」

カフェ・プレイエル&ギヤラ  
リーやましろ(松本市波田)

25日午後2時▽1500円  
(飲み物付き) ☎0263・92  
・8158

松居さんは福武書店(現ベネッセ)の元児童図書編集長で、児童文学に関する多数の著書がある。15年ほど前、旅で訪れたフィリピン・ミンダナオ島で

親のいない貧しい子供たちと出会い、生涯を彼らにささげることとを決意。ミンダナオ島に移住し、紛争や貧困にさらされている子供たちを支えるNGO(非政府組織)活動を始めた。



松居友さん

講演では現地の映像

を交えながら、自ら設立した「ミンダナオ子ども図書館」での絵本の読み聞かせや就学・医療

の絵本の読み聞かせや就学・医療

## 比島での活動伝える

療支援、寄宿舎運営、学校・保育園建設などについて語る。島の子供を描いた松居さんの絵本『サンパギータのくびかざり』の原画展示もあり、読み聞かせや支えあい、家族の大切な

療支援、寄宿舎運営、学校・保育園建設などについて語る。島の催しが、松居さんの活動を広く知ってもらうきっかけになればうれしい」と話している。講演会は予約が必要で、まだ若干の余裕がある。(山本章三)



ミンダナオ島の子供を描いた絵本『サンパギータのくびかざり』

### 松居友さん講演と絵本原画展

25日波田のカフェ&ギヤラリー

松本市波田の「カフェ・プレイエル&ギヤラリーやましろ」(オーナー古畑博子さん)は開店15周年記念企画として25日午後2時、フィ

リピン在住の元編集者松居友さん(63)のこ



書編集長。世界が平和であることが子どもの幸せにつながると考える松居さんはたまたま訪れたミンダナオ島が宗教の違いや部族間の戦いから40年も内戦が続く、大勢の行き場の無い子どもたちが多くいることに胸を痛めた。

子どもたちを救おうと絵本の読み聞かせから始め、2002年には現地法人を立ち上げ子ども図書館建設、就学・医療支援、学校・保育所建設など幅広い活動を行っている。家

子どもたちを救おうと絵本の読み聞かせ活動を行っていた古畑さんにかつての仲間から松居さんの活動を聞かされたのが今回の企画のきっかけという。

プレイエル開店以前に絵本の読み聞かせ活動を行っていた古畑さんにかつての仲間から松居さんの活動を聞かされたのが今回の企画のきっかけという。



チラシと絵本をもち古畑さんが

会費1500円(税)

み物と菓子付。定員30 要予約。同店☎928・1人で若干の残席あり。500







Cafe プレイエル  
&  
ギャラリーやましろ  
開店 15周年  
記念企画

## Mindanao Children's Library

愛と友情と平和  
ミンダナオ子ども図書館から

宗教や部族がちがっていても  
みんな兄弟姉妹

# 松居 友 講演会&絵本原画展

～こどものしあわせって、生きる力って何だろう～

未来、世界の平和の担い手であるこども達。  
内戦・テロ・貧困に翻弄されるミンダナオのこども達と  
「豊かさ」の陰で若者の自殺率が最も高い我が国、日本のこども達を  
見つめてきた松居 友氏が「生きる力とは何なのか」を  
ミンダナオ子ども図書館の活動を紹介し現地の映像を交え語ります。  
また、最新絵本『サンバギータのくびかざり』原画展も同時開催します。



### 松居 友氏 プロフィール

1953年3月2日東京に生まれる。

福音館書店の初代編集長の父と染色画家の母を持ち、編集者の子として、小さい時から絵本の読み聞かせの体験を持つ。  
上智大学文学部を卒業し、博士課程終了後、オーストリアのザルツブルグ大学に私費留学。

帰国後、福武書店(現ベネッセ)初代編集長になる。

編集者として手島圭三郎など数々の絵本を出し、編集者として知られ始めた時期に退社し、北海道に移住。

さまざまな危機を体験し、気持ちを切り替えようと訪れたフィリピンで、親のいない崩壊家庭の貧しいこども達と若者達に  
出会い、彼らのために生涯を捧げることを決意。

生涯の伴侶、妻エープリルリンさんと出会い、ミンダナオ島キダパワン市に『ミンダナオ子ども図書館(MCL)』を設立、主催。  
著書は、最新作『サンバギータのくびかざり』ほか多数。

- ☆ 2017年2月25日(土) 14:00～
- ☆ カフェプレイエル&ギャラリーやましろ
- ☆ 会費 1500円(お茶+α付)
- ☆ お申込み 0263-92-8158  
カフェプレイエル&ギャラリーやましろ まで
- ☆ 定員 30名様 要予約

### ミンダナオ子ども図書館(MCL)とは・・・

2002年、松居 友氏が立ち上げた、フィリピンのミンダナオ島を中心に活動する現地法人。日本でも「MCL Japan」というNPOが立ち上げられた。  
内戦・紛争が絶えない地域での絵本の読み聞かせ、就学・医療支援や学校・保育所の建設、寄宿舎などの運営、避難民救援活動、植林活動など様々な活動を行っている。

### ミンダナオ子ども図書館(MCL)のミッション

愛を必要としている『不幸』な子どもたちに仕え、互いに愛し合うこと。  
悲しみの中にある子どもたちに喜びを、傷ついた心に癒しをあたえ、  
互いの文化を分かち合い、ひとつの家族として生きること。  
そして、夢をかなえて、平和な世界をつくること。



主催：カフェ・プレイエル&ギャラリーやましろ(松本市波田上高地線新島々駅西隣) 水・木定休